

令 03 原機（再）007  
令和 3 年 4 月 28 日

原子力規制委員会 殿

茨城県那珂郡東海村大字舟石川 765 番地 1  
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
理事長 児玉 敏雄  
(公印省略)

定期事業者検査報告書  
(定期事業者検査終了時)

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第 46 条の 2 第 1 項の規定に基づく国立研究開発法人日本原子力研究開発機構核燃料サイクル工学研究所の再処理施設の定期事業者検査（第 1 回）が終了したため、同条第 3 項の規定に基づき、下記のとおり報告いたします。

記

1. 名称及び住所並びに代表者の氏名

- (1) 名称 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
- (2) 住所 : 茨城県那珂郡東海村大字舟石川 765 番地 1
- (3) 代表者の氏名 : 理事長 児玉 敏雄

2. 再処理施設を設置した事業所の名称及び所在地

- (1) 名称 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
核燃料サイクル工学研究所
- (2) 所在地 : 茨城県那珂郡東海村大字村松 4 番地 33

3. 検査の対象及び方法並びに期日

- (1) 検査の対象及び方法: 「核燃料サイクル工学研究所 再処理施設に係る廃止措置計画」の「表 5-1 性能維持施設」について、同計画の添付書類六「表 6-1-1 性能維持施設の維持管理」に記載した性能が維持されていることを確認する。
- (2) 検査の期日 : 令和 2 年 12 月 23 日～令和 3 年 3 月 31 日

4. 検査の実績

検査の実績は、別紙のとおり。

以上

## 定期事業者検査（第1回） 検査の実績一覧

技術基準/該当事項	施設等	設備、機器、装置等	要領書名 【要領書番号】	検査の実績	備考
第4条 (核燃料物質の臨界防止)	分離精製工場 (MP)	フルトニウム溶液蒸発缶液面制御装置	フルトニウム溶液蒸発缶液面制御装置の作動試験 【要領書番号6】	一	次回定期事業者検査まで、本機能を必要とする操作等を行う予定がないことから、左記に記載する装置の当該検査を除外する。なお、機能を必要とする操作等を行う前に定期事業者検査を実施する。 (第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)
		溶解液受槽密度制御操作装置	溶解工程インターロックの作動試験 【要領書番号18】	一	次回定期事業者検査まで、本機能を必要とする操作等を行う予定がないことから、左記に記載する装置の当該検査を除外する。なお、機能を必要とする操作等を行う前に定期事業者検査を実施する。 (第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)
		警報装置 (第1スリップ調整槽電導度上限操作上限警報装置、抽出器溶媒流量上限警報装置)	警報装置の警報試験 【要領書番号19】	一	次回定期事業者検査まで、本機能を必要とする操作等を行う予定がないことから、左記に記載する装置の当該検査を除外する。なお、機能を必要とする操作等を行う前に定期事業者検査を実施する。 (第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)
		操作装置 (第2スリップ調整槽電導度下限操作装置、第3スリップ調整槽電導度下限操作装置、第1スクリップ調整槽密度下限操作装置、第3スクリップ調整槽電導度下限操作装置)	操作装置の作動試験 【要領書番号20】	一	次回定期事業者検査まで、本機能を必要とする操作等を行う予定がないことから、左記に記載する装置の当該検査を除外する。なお、機能を必要とする操作等を行う前に定期事業者検査を実施する。 (第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)
	ウラン脱硝施設 (DN)	脱硝工程インターロック (UNH受槽密度指示上限操作装置、ウラン濃縮度記録上限操作装置、溶解液受槽密度指示上限操作装置)	脱硝工程インターロックの作動試験 (その1)、脱硝工程インターロックの作動試験 (その2)、脱硝工程インターロックの作動試験 (その3) 【要領書番号27-1,2,3】	一	次回定期事業者検査まで、本機能を必要とする操作等を行う予定がないことから、左記に記載する装置の当該検査を除外する。なお、機能を必要とする操作等を行う前に定期事業者検査を実施する。 (第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)
	分離精製工場 (MP)	フルトニウム製品貯槽液位上昇警報装置	フルトニウム製品貯槽の液面警報試験 【要領書番号34】	令和3年1月27日 合格	
	分離精製工場 (MP) フルトニウム転換技術開発施設 (PCDF)	臨界警報装置	定置式モニタ類の性能検査 【要領書番号14】	令和3年2月10日 合格	
第6条 (地震による損傷の防止)	以下の一工事は、建家周辺で行うため、建家・構築物の検査において確認できない箇所など、影響する可能性があったが、影響はなかった。				
	分離精製工場 (MP) 廃棄物処理場 (AAF) 分析所 (CB) 除染場 (DS) 高放射性固体廃棄物貯蔵庫 (HASWS) スラッジ貯蔵場 (LW) 主排気筒 第二低放射性廃液蒸発処理施設 (E) ウラン貯蔵所 (UO3) 排水モニタ室 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) 中間開閉所 放出廃液分除去施設 (C) 第二ウラン貯蔵所 (2UO3) 第二低放射性固体廃棄物貯蔵場 (2LASWS) アスファルト固化処理施設 (ASP) アスファルト固化体貯蔵施設 (AS1) クリプトン回収技術開発施設 (Kr) 廃溶媒貯蔵場 (WS) 第二スラッジ貯蔵場 (LW2) フルトニウム転換技術開発施設 (PCDF) 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) 高放射性廃液貯蔵場 (HAW) ウラン脱硝施設 (DN) 第二中間開閉所 第一低放射性固体廃棄物貯蔵場 (1LASWS) 資材庫 第二アスファルト固化体貯蔵施設 (AS2) 第二高放射性固体廃棄物貯蔵施設 (2HASWS) ガラス固化技術開発施設 (TVF) 第一付属排気筒 焼却施設 (IF) 第一付属排気筒 第三ウラン貯蔵所 (3UO3) ユーティリティ施設 (UC) 低放射性濃縮廃液貯蔵施設 (LWSF)	建家 (浸水防止設備を含む) 及び構築物	建家、構築物の健全性確認検査 【要領書番号13】	令和3年3月30日、 令和3年3月31日 合格	・高放射性廃液貯蔵場 (HAW) 及び配管トレーン (T21)周辺の地盤改良工事 (令和2年7月～令和4年3月) ・高放射性廃液貯蔵場 (HAW) の耐津波補強工事 (令和2年11月～令和3年3月) ・第二付属排気筒及び排気ダクト接続架台の補強の工事 (令和2年11月～令和4年5月) ・ガラス固化技術開発施設 (TVF) の浄水配管の一部更新 (令和2年12月～令和3年3月)

## 定期事業者検査(第1回) 検査の実績一覧

技術基準/該当事項	施設等	設備、機器、装置等	要領書名 【要領書番号】	検査の実績	備考
第7条 (津波による損傷の防止)	分離精製工場(MP) 分析所(CB) フルトニウム転換技術開発施設(PCDF) 高放射性廃液貯蔵場(HAW) ガラス固化技術開発施設(TVF)	建家(浸水防止設備を含む)及び構築物	建家、構築物の健全性確認検査 【要領書番号13】	令和3年3月30日、 令和3年3月31日 合格	<p>以下の工事は、建家周辺で行うため、建家・構築物の検査において確認できない箇所など、影響する可能性があったが、影響はなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高放射性廃液貯蔵場(HAW)及び配管トレーンチ(T21)周辺の地盤改良工事(令和2年7月～令和4年3月)</li> <li>・高放射性廃液貯蔵場(HAW)の耐津波補強工事(令和2年11月～令和3年3月)</li> <li>・第二付属排気筒及び排気ダクト接続架台の補強の工事(令和2年11月～令和4年5月)</li> <li>・ガラス固化技術開発施設(TVF)の浄水配管の一部更新(令和2年12月～令和3年3月)</li> </ul>
	ガラス固化技術開発施設(TVF)	溶融炉 台車(G51M118A)と結合装置(G21M11)のインターロック	台車と結合装置のインターロックの作動試験 【要領書番号3】	—	<p>令和3年2月～令和3年6月の予定で、ガラス固化技術開発施設(TVF)の溶融炉の結合装置の製作及び交換を実施する。</p> <p>このため、ガラス固化技術開発施設の溶融炉に係る台車と結合装置のインターロック機能の検査は、当該定期事業者検査期間中に検査を実施できないことから、当該結合装置の交換後、本インターロック機能を必要とするガラス固化技術開発施設の運転再開前までに、使用前自主検査として実施する。</p> <p>(第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)</p>
第10条 (閉じ込めの機能)	分離精製工場(MP) 廃棄物処理場(AAF) 分析所(CB) 高放射性固体廃棄物貯蔵庫(HASWS) 第二低放射性廃液蒸発処理施設(E) 第三低放射性廃液蒸発処理施設(Z) 放出廃液油分除去施設(C) アスファルト固化処理施設(ASP) アスファルト固化体貯蔵施設(AS1) クリフトン回収技術開発施設(Kr) 廃溶媒貯蔵場(WS) 第二スラッジ貯蔵場(LW2) フルトニウム転換技術開発施設(PCDF) 廃溶媒処理技術開発施設(ST) 高放射性廃液貯蔵場(HAW) ウラン脱硝施設(DN) 第二アスファルト固化体貯蔵施設(AS2) 第二高放射性固体廃棄物貯蔵施設(2HASWS) ガラス固化技術開発施設(TVF) 焼却施設(IF) 低放射性濃縮廃液貯蔵施設(LWSF)	建家及びセル換気設備送・排風機	建家及びセル換気系インターロックの作動試験(その1)、 建家及びセル換気系インターロックの作動試験(その2)、 建家及びセル換気系インターロックの作動試験(その3) 【要領書番号4-1,2,3】	令和3年2月24日、 令和3年2月25日、 令和3年3月12日、 令和3年3月15日 合格	
	分離精製工場(MP) 廃棄物処理場(AAF) 分析所(CB) 除染場(DS) 高放射性固体廃棄物貯蔵庫(HASWS) スラッジ貯蔵場(LW) 第二低放射性廃液蒸発処理施設(E) 第三低放射性廃液蒸発処理施設(Z) 放出廃液油分除去施設(C) アスファルト固化処理施設(ASP) アスファルト固化体貯蔵施設(AS1) クリフトン回収技術開発施設(Kr) 廃溶媒貯蔵場(WS) 第二スラッジ貯蔵場(LW2) フルトニウム転換技術開発施設(PCDF) 廃溶媒処理技術開発施設(ST) 高放射性廃液貯蔵場(HAW) ウラン脱硝施設(DN) 第二アスファルト固化体貯蔵施設(AS2) 第二高放射性固体廃棄物貯蔵施設(2HASWS) ガラス固化技術開発施設(TVF) 焼却施設(IF) 低放射性濃縮廃液貯蔵施設(LWSF)	建家(浸水防止設備を含む)及び構築物	建家、構築物の健全性確認検査 【要領書番号13】	令和3年3月30日、 令和3年3月31日 合格	<p>以下の工事は、建家周辺で行うため、建家・構築物の検査において確認できない箇所など、影響する可能性があったが、影響はなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高放射性廃液貯蔵場(HAW)及び配管トレーンチ(T21)周辺の地盤改良工事(令和2年7月～令和4年3月)</li> <li>・高放射性廃液貯蔵場(HAW)の耐津波補強工事(令和2年11月～令和3年3月)</li> <li>・第二付属排気筒及び排気ダクト接続架台の補強の工事(令和2年11月～令和4年5月)</li> <li>・ガラス固化技術開発施設(TVF)の浄水配管の一部更新(令和2年12月～令和3年3月)</li> </ul>

## 定期事業者検査（第1回） 検査の実績一覧

技術基準/ 該当事項	施設等	設備、機器、装置等	要領書名 【要領書番号】	検査の実績	備考
第10条 (閉じ込めの機能)	分離精製工場 (MP)	警報装置 (廃ガス貯槽槽内圧力上昇警報装置、高放射性廃液蒸発缶圧力上昇警報装置、γ線上限警報装置)	警報装置の警報試験 【要領書番号19】	—	次回定期事業者検査まで、本機能を必要とする操作等を行う予定がないことから、左記に記載する装置の当該検査を除外する。なお、機能を必要とする操作等を行う前に定期事業者検査を実施する。 (第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)
		酸回収蒸発缶内圧力上限緊急操作装置	酸回収蒸発缶緊急操作系の作動試験 【要領書番号30】	—	次回定期事業者検査まで、本機能を必要とする操作等を行う予定がないことから、左記に記載する装置の当該検査を除外する。なお、機能を必要とする操作等を行う前に定期事業者検査を実施する。 (第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)
	高放射性廃液貯蔵場 (HAW)	警報装置 (高放射性廃液貯槽温度上昇警報装置)	警報装置の警報試験 【要領書番号19】	令和3年3月18日 合格	
	分離精製工場 (MP) 高放射性廃液貯蔵場 (HAW)	高放射性廃液貯槽内圧力上昇警報装置、温度上昇警報装置	高放射性廃液貯槽の警報装置の作動試験 【要領書番号33】	令和3年1月26日 合格	
	分離精製工場 (MP) 廃棄物処理場 (AAF) 分析所 (CB) 高放射性固体廃棄物貯蔵庫 (HASWS) 第二低放射性廃液蒸発処理施設 (E) 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) 放出廃液分除去施設 (C) アスファルト固化処理施設 (ASP) アスファルト固化体貯蔵施設 (AS1) クリプトン回収技術開発施設 (Kr) 廃溶媒貯蔵場 (WS) 第一スラッジ貯蔵場 (LW1) 第二スラッジ貯蔵場 (LW2) フルトニウム転換技術開発施設 (PCDF) 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) 高放射性廃液貯蔵場 (HAW) ウラン脱硝施設 (DN) 第二アスファルト固化体貯蔵施設 (AS2) 第二高放射性固体廃棄物貯蔵施設 (2HASWS) ガラス固化技術開発施設 (TVF) 焼却施設 (IF)	建家及びセル換気系の負圧警報装置	建家及びセル換気系の負圧警報試験 【要領書番号35】	令和3年3月19日 合格	
	分離精製工場 (MP)	廃ガス貯槽 (安全弁含む)	廃ガス貯槽の気密試験及び 安全弁作動試験 【要領書番号47】	—	次回定期事業者検査まで、本機能を必要とする操作等を行う予定がないことから、左記に記載する装置の当該検査を除外する。なお、機能を必要とする操作等を行う前に定期事業者検査を実施する。 (第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)
	分離精製工場 (MP) 廃棄物処理場 (AAF) 分析所 (CB) スラッジ貯蔵場 (LW) 第二低放射性廃液蒸発処理施設 (E) 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) 放出廃液分除去施設 (C) アスファルト固化処理施設 (ASP) クリプトン回収技術開発施設 (Kr) 廃溶媒貯蔵場 (WS) フルトニウム転換技術開発施設 (PCDF) 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) 高放射性廃液貯蔵場 (HAW) ウラン脱硝施設 (DN) 第二高放射性固体廃棄物貯蔵施設 (2HASWS) ガラス固化技術開発施設 (TVF) 低放射性濃縮廃液貯蔵施設 (LWSF)	セル等漏洩検知装置	セル等漏洩検知装置の警報試験 【要領書番号37】	令和3年1月19日 (TVF以外)、 令和3年3月2日 (TVF) 合格	
	分離精製工場 (MP)	蒸気凝縮水系の緊急操作系 (蒸気凝縮水系放射性物質検知装置)	蒸気凝縮水系の緊急操作系の作動試験 (その1) 【要領書番号24-1】	令和3年3月29日 合格	
	分離精製工場 (MP)	蒸気凝縮水系の緊急操作系 (フルトニウム溶液蒸発缶加熱蒸気凝縮水放射性物質検知装置)	蒸気凝縮水系の緊急操作系の作動試験 (その2) 【要領書番号24-2】	—	次回定期事業者検査まで、本機能を必要とする操作等を行う予定がないことから、左記に記載する装置の当該検査を除外する。なお、機能を必要とする操作等を行う前に定期事業者検査を実施する。 (第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)

## 定期事業者検査（第1回） 検査の実績一覧

技術基準/該当事項	施設等	設備、機器、装置等	要領書名 【要領書番号】	検査の実績	備考
10条 (閉じ込めの機能)	中央運転管理室	蒸気設備	蒸気設備の作動検査 【要領書番号10】	令和3年1月21日 合格	
	分離精製工場 (MP)	燃料受入系扉（シャッタ扉とトラップ扉のインターロック）	受入れ系扉群インターロックの作動試験 【要領書番号1】	令和3年2月25日 合格	
第11条 (火災等による損傷の防止)	資材庫	浄水設備用ポンプ	浄水設備用ポンプの性能試験 【要領書番号8】	令和2年12月23日 合格	
	分離精製工場 (MP) 廃棄物処理場 (AAF) 分析所 (CB) 高放射性固体廃棄物貯蔵庫 (HASWS) スラッジ貯蔵場 (LW) 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) アスファルト固化体貯蔵施設 (AS1) 廃溶媒貯蔵場 (WS) ブルトニウム転換技術開発施設 (PCDF) 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) 第二アスファルト固化体貯蔵施設 (AS2)	セル等温度警報装置	セル等温度警報装置の警報試験 【要領書番号36】	令和3年1月20日 合格	
	廃溶媒処理技術開発施設 (ST)	廃溶媒処理工程緊急操作系 (槽温度記録上限緊急操作装置)	廃溶媒処理工程緊急操作系の作動試験 【要領書番号40】	令和3年3月1日 合格	
	分離精製工場 (MP)	加熱蒸気供給系安全弁 (266C3、271C1O)	加熱蒸気供給系安全弁の作動試験 【要領書番号49】	—	次回定期事業者検査まで、本機能を必要とする操作等を行う予定がないことから、左記に記載する装置の当該検査を除外する。なお、機能を必要とする操作等を行う前に定期事業者検査を実施する。 (第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)
第11条 (火災等による損傷の防止)	分離精製工場 (MP)	警報装置 (第1ストリップ調整槽温度上限操作上限警報装置、ブルトニウム溶液蒸発缶密度上限警報装置、ワラン溶液蒸発缶(第1段)圧力上限操作上限警報装置、高放射性廃液蒸発缶流量上昇警報装置、液位下限警報装置、圧力上限操作上限警報装置、温度上限操作上限警報装置、温水器 (282H5O) 温度上限操作上限警報装置)	警報装置の警報試験 【要領書番号19】	—	次回定期事業者検査まで、本機能を必要とする操作等を行う予定がないことから、左記に記載する装置の当該検査を除外する。なお、機能を必要とする操作等を行う前に定期事業者検査を実施する。 (第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)
	ユーティリティ施設 (UC)	警報装置 (圧縮空気設備圧力下限警報装置)	警報装置の警報試験 【要領書番号19】	令和3年3月18日 合格	
	廃棄物処理場 (AAF)	操作装置 (低放射性廃液第1蒸発缶圧力上限緊急操作装置)	操作装置の作動試験 【要領書番号20】	令和3年3月16日 合格	
	第二低放射性廃液蒸発処理施設 (E)	操作装置 (低放射性廃液第2蒸発缶圧力上限緊急操作装置)	操作装置の作動試験 【要領書番号20】	令和3年3月16日 合格	
	第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z)	操作装置 (低放射性廃液第3蒸発缶圧力上限緊急操作装置)	操作装置の作動試験 【要領書番号20】	令和3年3月16日 合格	
	ブルトニウム転換技術開発施設 (PCDF)	操作装置 (窒素水素混合ガス供給系水素濃度上限警報上限操作装置、廃液蒸発缶温度上限緊急操作装置、圧力上限緊急操作装置)	操作装置の作動試験 【要領書番号20】	令和3年3月16日 合格	
	焼却施設 (IF)	操作装置 (焼却灰受槽温度上限操作装置)	操作装置の作動試験 【要領書番号20】	令和3年3月16日 合格	

## 定期事業者検査（第1回） 検査の実績一覧

技術基準/ 該当事項	施設等	設備、機器、装置等	要領書名 【要領書番号】	検査の実績	備考
第11条 (火災等による損傷の防止)	分離精製工場 (MP)	フルトニウム溶液蒸発缶蒸発缶加熱蒸気温度警報装置	フルトニウム溶液蒸発缶加熱蒸気の温度警報試験 【要領書番号23】	—	次回定期事業者検査まで、本機能を必要とする操作等を行う予定がないことから、左記に記載する装置の当該検査を除外する。なお、機能を必要とする操作等を行う前に定期事業者検査を実施する。 (第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)
		ウラン溶液蒸発缶（第1段）蒸発缶加熱蒸気温度警報装置	ウラン溶液蒸発缶（第1段）加熱蒸気の温度警報試験 【要領書番号26】	—	次回定期事業者検査まで、本機能を必要とする操作等を行う予定がないことから、左記に記載する装置の当該検査を除外する。なお、機能を必要とする操作等を行う前に定期事業者検査を実施する。 (第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)
		酸回収蒸発缶蒸発缶加熱蒸気温度警報装置	酸回収蒸発缶加熱蒸気の温度警報試験 【要領書番号29】	—	次回定期事業者検査まで、本機能を必要とする操作等を行う予定がないことから、左記に記載する装置の当該検査を除外する。なお、機能を必要とする操作等を行う前に定期事業者検査を実施する。 (第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)
		高放射性廃液蒸発缶蒸発缶加熱蒸気温度警報装置	高放射性廃液蒸発缶加熱蒸気の温度警報試験 【要領書番号32】	—	次回定期事業者検査まで、本機能を必要とする操作等を行う予定がないことから、左記に記載する装置の当該検査を除外する。なお、機能を必要とする操作等を行う前に定期事業者検査を実施する。 (第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)
	分離精製工場 (MP) 廃棄物処理場 (AAF) 廃溶媒貯蔵場 (WS) 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) 焼却施設 (IF)	建家及びセル換気設備送・排風機	建家及びセル換気系インタークロックの作動試験（その1）、 建家及びセル換気系インタークロックの作動試験（その2）、 建家及びセル換気系インタークロックの作動試験（その3） 【要領書番号4-1,2,3】	令和3年3月15日 合格	
第18条 (搬送設備)	フルトニウム転換技術開発施設 (PCDF) ガラス固化技術開発施設 (TVF) ユーティリティ施設 (UC)	空気圧縮機（水素掃気用）	圧空設備圧縮機の性能検査 【要領書番号5】	令和3年3月25日 合格	
	ユーティリティ施設 (UC)	ユーティリティ施設の空気圧縮機予備機への自動切替機能	空気圧縮機予備機への自動切替確認 【要領書番号50】	令和3年3月25日 合格	
第19条 (使用済燃料の貯蔵施設等)	分離精製工場 (MP)	燃料カスククレーン、燃料取出しブルクレーン、燃料貯蔵ブルクレーン	クレーンの作動確認 【要領書番号45】	令和3年3月26日 合格	
		セル内クレーンインタークロック	セル内クレーンインタークロックの作動試験 【要領書番号46】	令和3年3月26日 合格	
分離精製工場 (MP)	濃縮ウラン貯蔵ブルの熱交換器、予備貯蔵ブルの熱交換器	貯蔵ブル熱交換器の流量の確認 【要領書番号2】	令和3年3月26日 合格		

## 定期事業者検査（第1回） 検査の実績一覧

技術基準/ 該当事項	施設等	設備、機器、装置等	要領書名 【要領書番号】	検査の実績	備考
第20条 (計測制御系統施設)	クリプトン回収技術開発施設 (Kr) ブルトニウム転換技術開発施設 (PCDF) 高放射性廃液貯蔵場 (HAW) 第二アスファルト固化体貯蔵施設 (AS2) 第二高放射性固体廃棄物貯蔵施設 (2HASWS) ガラス固化技術開発施設 (TVF) 焼却施設 (IF) ユーティリティ施設 (UC)	空気圧縮機 (計装用)	圧空設備圧縮機の性能検査 【要領書番号5】	令和3年3月25日 合格	
	分析所 (CB) 高放射性固体廃棄物貯蔵庫 (HASWS) スラッジ貯蔵場 (LW) 主排気筒 第二低放射性廃液蒸発処理施設 (E) 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) 放出廃液油分除去施設 (C) アスファルト固化処理施設 (ASP) アスファルト固化体貯蔵施設 (AS1) クリプトン回収技術開発施設 (Kr) 廃溶媒貯蔵場 (WS) 第二スラッジ貯蔵場 (LW2) ブルトニウム転換技術開発施設 (PCDF) 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) 高放射性廃液貯蔵場 (HAW) 第二アスファルト固化体貯蔵施設 (AS2) 第二高放射性固体廃棄物貯蔵施設 (2HASWS) ガラス固化技術開発施設 (TVF) 第二付属排気筒 焼却施設 (IF) 第一付属排気筒 低放射性濃縮廃液貯蔵施設 (LWSF)	廃止措置計画の性能維持施設に記載されている計器 (温度計、圧力計、流量計、水素濃度計)	計器校正の確認 【要領書番号44】		
	分離精製工場 (MP)	廃止措置計画の性能維持施設に記載されている計器 (温度計、圧力計、密度計、流量計、液位計、電導度計、γ線計)	計器校正の確認 【要領書番号44】	令和3年3月22日、 令和3年3月25日 合格	次回定期事業者検査まで、本機能を必要とする操作等を行つ予定がないことから、以下に記載する計器の当該検査を除外する。なお、機能を必要とする操作等を行う前に定期事業者検査を実施する。 溶解槽 温度計及び圧力計、 溶解槽溶液受槽 密度計、 魔力ス貯槽 圧力計、 溶解槽給液槽 流量計、液位計及び密度計、 第1スクラブ調整槽 密度計、 第3スクラブ調整槽 電導度計、 第2ストリップ調整槽 電導度計、 第3ストリップ調整槽 電導度計、 フルトニウム溶液蒸発缶 温度計及び圧力計、 ウラン溶液蒸発缶 (第1段) 温度計、圧力計及び流量計、 酸回収蒸発缶 温度計及び圧力計、 高放射性廃液蒸発缶 温度計、圧力計、液位計、密度計、電導度計及びγ線計 (第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)
	ウラン脱硝施設 (DN)	廃止措置計画の性能維持施設に記載されている計器 (温度計、圧力計、密度計、ウラン濃縮度モニタ)	計器校正の確認 【要領書番号44】		次回定期事業者検査まで、本機能を必要とする操作等を行つ予定がないことから、以下に記載する計器の当該検査を除外する。なお、機能を必要とする操作等を行う前に定期事業者検査を実施する。 脱硝塔 温度計及び圧力計、 UNH受槽 密度計及びウラン濃縮度モニタ、 溶解液受槽 密度計 (第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)
	廃棄物処理場 (AAF)	廃止措置計画の性能維持施設に記載されている計器 (圧力計、流量計)	計器校正の確認 【要領書番号44】		次回定期事業者検査まで、本機能を必要とする操作等を行つ予定がないことから、以下に記載する計器の当該検査を除外する。なお、機能を必要とする操作等を行う前に定期事業者検査を実施する。 海中放出設備 流量計 (317FS22) (第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)

## 定期事業者検査(第1回) 検査の実績一覧

技術基準/該当事項	施設等	設備、機器、装置等	要領書名 【要領書番号】	検査の実績	備考
第20条 (計測制御系統施設)	高放射性廃液貯蔵場(HAW)、ユーティリティ施設(UC)	高放射性廃液貯蔵場及びユーティリティ施設の空気圧縮機予備機への自動切替機能	空気圧縮機予備機への自動切替確認 【要領書番号50】	令和3年3月25日 合格	
	高放射性廃液貯蔵場(HAW)	廃止措置計画の性能維持施設に記載された警報装置(各条項に係るものを除く) 圧空貯槽(272V603)圧力下限警報装置	警報装置の警報試験 【要領書番号19】	令和3年3月18日 合格	
第21条 (放射線管理施設)	分離精製工場(MP) 廃棄物処理場(AAF) 分析所(CB) 除染場(DS) 主排気筒 第二低放射性廃液蒸発処理施設(E) ウラン貯蔵所(UO3) 第三低放射性廃液蒸発処理施設(Z) 放出廃液油分除去施設(C) 第二ウラン貯蔵所(2UO3) アスファルト固化体貯蔵施設(ASP) アスファルト固化体貯蔵施設(AS1) クリプトン回収技術開発施設(Kr) 廃溶液貯蔵場(WS) 第二スラッジ貯蔵場(LW2) ブルトニウム転換技術開発施設(PCDF) 廃溶液処理技術開発施設(ST) 高放射性廃液貯蔵場(HAW) ウラン脱硝施設(DN) 第二アスファルト固化体貯蔵施設(2HASWS) ガラス固化技術開発施設(TVF) 第二付属排気筒 焼却施設(IF) 第一付属排気筒 第三ウラン貯蔵所(3UO3) 低放射性濃縮廃液貯蔵施設(LWSF)	定置式モニタ類 (ガンマ線エリヤモニタ、中性子線エリヤモニタ、ベータ線ダストモニタ、ブルトニウムダストモニタ、排気モニタ)	定置式モニタ類の性能検査 【要領書番号14】	令和3年2月10日 合格	
	安全管理棟	排水モニタリング設備 (アルファ放射線測定器、ベータ放射線測定器、ガンマ放射線測定器)	排水モニタリング設備の作動確認 【要領書番号15】	令和3年2月9日 合格	
	周辺監視区域	モニタリングステーション (ガンマ線線量率計)、モニタリングポスト (ガンマ線線量率計)	定置式モニタ類の性能検査 【要領書番号14】	令和3年2月10日 合格	
	分離精製工場(MP)	溶解槽の圧力上限緊急操作装置	濃縮ウラン溶解槽緊急操作系の作動試験 【要領書番号17】	—	次回定期事業者検査まで、本機能を必要とする操作等を行う予定がないことから、左記に記載する装置の当該検査を除外する。なお、機能を必要とする操作等を行う前に定期事業者検査を実施する。 (第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)
第22条 (安全保護回路)	分離精製工場(MP)	分離工程、精製工程、溶媒回収工程の給液系及び試薬供給系の緊急操作系 (抽出器流量低下緊急操作装置)	分離工程、精製工程、溶媒回収工程の給液系及び試薬供給系の緊急操作系の作動試験 【要領書番号21】	—	次回定期事業者検査まで、本機能を必要とする操作等を行う予定がないことから、左記に記載する装置の当該検査を除外する。なお、機能を必要とする操作等を行う前に定期事業者検査を実施する。 (第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)
	分離精製工場(MP)	ブルトニウム溶液蒸発缶緊急操作系 (圧力上限緊急操作装置、温度上限緊急操作装置)	ブルトニウム溶液蒸発缶緊急操作系の作動試験 【要領書番号22】	—	次回定期事業者検査まで、本機能を必要とする操作等を行う予定がないことから、左記に記載する装置の当該検査を除外する。なお、機能を必要とする操作等を行う前に定期事業者検査を実施する。 (第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)
	ウラン脱硝施設(DN)	ウラン溶液蒸発缶(第1段)緊急操作系 (液面上限緊急操作装置、温度上限緊急操作装置)	ウラン溶液蒸発缶(第1段)緊急操作系の作動試験 (その1)、 ウラン溶液蒸発缶(第1段)緊急操作系の作動試験 (その2) 【要領書番号25-1,2】	—	次回定期事業者検査まで、本機能を必要とする操作等を行う予定がないことから、左記に記載する装置の当該検査を除外する。なお、機能を必要とする操作等を行う前に定期事業者検査を実施する。 (第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)
	脱硝塔緊急操作系 (圧力上限緊急操作装置、温度下限緊急操作装置)	脱硝塔緊急操作系の作動試験 (その1)、 脱硝塔緊急操作系の作動試験 (その2) 【要領書番号28-1,2】	—	次回定期事業者検査まで、本機能を必要とする操作等を行う予定がないことから、左記に記載する装置の当該検査を除外する。なお、機能を必要とする操作等を行う前に定期事業者検査を実施する。 (第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)	

## 定期事業者検査（第1回） 検査の実績一覧

技術基準/ 該当事項	施設等	設備、機器、装置等	要領書名 【要領書番号】	検査の実績	備考
第22条 (安全保護回路)	分離精製工場 (MP)	高放射性廃液蒸発缶緊急操作系 (圧力上限緊急操作装置)	高放射性廃液蒸発缶緊急操作系の作動試験 【要領書番号31】	—	次回定期事業者検査まで、本機能を必要とする操作等を行う予定がないことから、左記に記載する装置の該当検査を除外する。なお、機能を必要とする操作等を行う前に定期事業者検査を実施する。 (第1回 再処理施設 施設管理実施計画による。)
	ガラス固化技術開発施設 (TVF)	固化セル換気系 (圧力上限緊急操作装置)	固化セル換気系の緊急操作系の作動試験 【要領書番号41】	令和3年3月26日 合格	
	ブルトニウム転換技術開発施設 (PCDF)	焙焼還元炉緊急操作系 (温度上限緊急操作装置、流量下限緊急操作装置)	焙焼還元炉緊急操作系の作動試験 (その1)、 焙焼還元炉緊急操作系の作動試験 (その2) 【要領書番号42-1,2】	令和3年2月4日 合格	
		窒素・水素混合ガス供給系緊急操作系 (水素濃度上限緊急操作装置)	窒素・水素混合ガス供給系緊急操作系の作動試験 【要領書番号43】	令和3年2月4日 合格	
第23条 (制御室等)	分離精製工場 (MP)	中央制御室の空気循環用機材	緊急時対応設備の確認 【要領書番号16】	令和3年3月24日 合格	
	ガラス固化技術開発施設 (TVF)	TVF制御室の空気循環用機材		令和3年3月24日 合格	
第24条 (廃棄施設)	放射性廃棄物の 廃棄施設	主排気筒、第一付属排気筒、第 二付属排気筒	建家、構築物の健全性確認 検査 【要領書番号13】	令和3年3月30日、 令和3年3月31日 合格	
	廃棄物処理場 (AAF) 放出廃液油分除去施設 (C) (海中放出設備)	海中放出設備	海中放出設備の海中放出管 漏洩試験 【要領書番号48】	令和3年2月12日 合格	
第25条 (保管廃棄施設)	ガラス固化技術開発施設 (TVF)	保管ピット (ガラス固化技術開発施設)	ガラス固化技術開発施設の 保管ピットの風量確認検査 【要領書番号11】	令和3年1月27日 合格	
第27条 (遮蔽)	分離精製工場 (MP) 廃棄物処理場 (AAF) 分析所 (CB) 除染場 (DS) 高放射性固体廃棄物貯蔵庫 (HASWS) スラッジ貯蔵場 (LW) 第二低放射性廃液蒸発処理施設 (E) ウラン貯蔵所 (UO3) 第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) 放出廃液油分除去施設 (C) 第二ウラン貯蔵所 (2UO3) 第二低放射性固体廃棄物貯蔵場 (2LASWS) アスファルト固化処理施設 (ASP) アスファルト固化体貯蔵施設 (AS1) クリフトン回収技術開発施設 (Kr) 廃溶媒貯蔵場 (WS) 第二スラッジ貯蔵場 (LW2) ブルトニウム転換技術開発施設 (PCDF) 廃溶媒処理技術開発施設 (ST) 高放射性廃液貯蔵場 (HAW) ウラン脱硝施設 (DN)	建家 (浸水防止設備を含む) 及び 構築物	建家、構築物の健全性確認 検査 【要領書番号13】	令和3年3月30日、 令和3年3月31日 合格	以下の工事は、建家周辺で行うため、建家・構築物の検査において確認できない箇所など、影響する可能性があったが、影響はなかった。 <ul style="list-style-type: none"><li>・高放射性廃液貯蔵場 (HAW) 及び配管トレーニチ(T21)周辺の地盤改良工事 (令和2年7月～令和4年3月)</li><li>・高放射性廃液貯蔵場(HAW) の耐津波補強工事 (令和2年11月～令和3年3月)</li><li>・第二付属排気筒及び排気ダクト接続架台の補強の工事 (令和2年11月～令和4年5月)</li><li>・ガラス固化技術開発施設 (TVF) の浄水配管の一部更新 (令和2年12月～令和3年3月)</li></ul>
	第一低放射性固体廃棄物貯蔵場 (1LASWS) 第二アスファルト固化体貯蔵施設 (AS2) 第二高放射性固体廃棄物貯蔵施設 (2HASWS) ガラス固化技術開発施設 (TVF) 焼却施設 (IF) 第三ウラン貯蔵所 (3UO3) 低放射性濃縮廃液貯蔵施設 (LWSF)				

## 定期事業者検査（第1回） 検査の実績一覧

技術基準/ 該当事項	施設等	設備、機器、装置等	要領書名 【要領書番号】	検査の実績	備考
第29条 (保安電源設備)	中間開閉所 第二中間開閉所 ガラス固化技術開発施設（TVF） ユーティリティ施設（UC）  分析所（CB） 第三低放射性廃液蒸発処理施設（Z） クリプトン回収技術開発施設（Kr） フルトニウム転換技術開発施設（PCDF） 廃溶媒処理技術開発施設（ST） 高放射性廃液貯蔵場（HAW） ウラン脱硝施設（DN） 第二アスファルト固化体貯蔵施設（AS2） 第二高放射性固体廃棄物貯蔵施設（2HASWS） ガラス固化技術開発施設（TVF） 焼却施設（IF） 低放射性濃縮廃液貯蔵施設（LWSF）	非常用発電機  無停電電源装置	非常用発電機の作動試験 【要領書番号38】  無停電電源装置の作動試験 【要領書番号39】	令和3年3月11日、 令和3年3月12日 合格	
その他 (事故対応資機材以外)	分離精製工場（MP） 高放射性廃液貯蔵場（HAW）	冷水設備用ポンプ	冷水設備用ポンプの性能試験 【要領書番号7】	令和2年12月23日 合格	
その他 (事故対応資機材以外)	高放射性廃液貯蔵場（HAW） ユーティリティ施設（UC）	冷却水設備プロセス用ポンプ	冷却水設備プロセス用ポンプの性能試験 【要領書番号9】	令和2年12月23日 合格	
	ガラス固化技術開発施設（TVF）	ガラス固化技術開発施設の冷却塔	ガラス固化技術開発施設の冷却塔の作動試験 【要領書番号12】	令和3年3月25日 合格	
	分離精製工場（MP）	廃止措置計画の性能維持施設に記載された操作装置（各条項に係るものを除く） (グローブボックス (267X65) 液位上限操作上限警報装置)	警報装置の警報試験 【要領書番号19】	令和3年3月18日 合格	
	ユーティリティ施設（UC）	廃止措置計画の性能維持施設に記載された操作装置（各条項に係るものを除く） (冷却水設備圧力下限警報装置)		令和3年3月18日 合格	
	ユーティリティ施設（UC）	冷却水供給ポンプ予備機への自動切替確認	供給ポンプ予備機への自動切替確認 【要領書番号51】	令和2年12月23日 合格	
その他 (事故対応資機材)	核サ研南東地区 緊急時自動車車庫 止門警備所車庫 技術管理棟 再処理警備所 フルトニウム転換技術開発施設駐車場 (PCDF駐車場) 分離精製工場（MP） 高放射性廃液貯蔵場（HAW） ガラス固化技術開発施設（TVF）	電源設備 移動式発電機、接続端子盤（電源ケーブル含む）、緊急電源接続盤、可搬型発電機（電源ケーブル等含む）  アクセスルートの確保 ホイールローダ、油圧ショベル  燃料運搬 タンクローリー  崩壊熱除去機能及び放出抑制設備 水槽付き消防ポンプ自動車、化学消防自動車、消防ホース等の付属品  通信連絡を行うために必要な設備 MCA携帯型無線機、衛星電話、簡易無線機、トランシーバ  中央制御室の空気循環用機材 (空気循環装置、可搬型入気装置、エアロック用グリーンハウス)、 TVF制御室の空気循環用機材 (空気循環装置、給気ユニット)  電源設備 可搬型発電機（電源ケーブル等含む）  崩壊熱除去機能 予備循環ポンプ、エンジン付ポンプ、一次冷却水循環ポンプ、二次冷却水循環ポンプ  水素掃気機能 排風機、プロワ、可搬型プロワ、可搬式圧縮機（圧縮空気用ホース等含む）  計装設備 可搬型発電機（電源ケーブル等含む）  計装設備 可搬式圧縮機（圧縮空気用ホース等含む）  事故対応要員の放射線防護機能 鉛エプロン、タンクステン製防護服、タンクステンエプロン  放射性物質の漏えい対処設備 ボイラ、燃料タンク等、蒸気用ホース等の付属品 (可搬型蒸気供給設備からの供給用)	緊急時対応設備の確認 【要領書番号16】	令和3年3月24日 合格	